

令和 3年度 11月分 工事請負変更契約状況表

(単位：円)

(上水・工水・下水会計)

担当課 工事番号	契約年月日	工事名	契約の相手方	設計金額	請負代金額	請負代金額の増減	当月分の増減	工期	契約期間	備 考
下水道建設課 20000046	R2. 11. 2	中央処理区支線工事その 8	株式会社紀の川建設 泰良 美也子	97,638,200	87,923,199			149	R2. 11. 3 R3. 3. 31	
	R3. 3. 10							290	R2. 11. 3 R3. 8. 19	
	R3. 8. 16							380	R2. 11. 3 R3. 11. 17	
	R3. 11. 11							8,248,701	380	
下水道建設課 20000056	R3. 1. 22	湊南第 2 排水区支線工事その 2	株式会社中山建設 中山 善嗣	53,699,800	48,184,118			68	R3. 1. 23 R3. 3. 31	
	R3. 3. 11							200	R3. 1. 23 R3. 8. 10	
	R3. 7. 29							343	R3. 1. 23 R3. 12. 31	
	R3. 11. 17							6,743,282	343	
下水道建設課 20000065	R3. 3. 31	マンホールトイレ設置工事その 4 3	角谷産業株式会社 角谷 利佳	30,720,800	27,219,890			240	R3. 4. 1 R3. 11. 26	
	R3. 11. 18							364	R3. 4. 1 R4. 3. 30	
下水道管理課 21000004	R3. 7. 15	和歌川処理区遮集幹線改築工事	株式会社中山建設 中山 善嗣	26,021,600	25,850,000			8	R3. 7. 16 R3. 7. 23	
	R3. 7. 20							68	R3. 7. 16 R3. 9. 21	
	R3. 9. 17							128	R3. 7. 16 R3. 11. 20	
	R3. 11. 17							12,100,000	128	
管路整備課 21000041	R3. 9. 24	雄松町 6 丁目～島崎町 7 丁目工業用配 水管布設替工事	株式会社藤本水道 齊藤 満伊	72,215,000	65,004,304			188	R3. 9. 25 R4. 3. 31	
	R3. 11. 16							7,633,096	210	

年 度	令和2年度
工 事 番 号	第20000046号
工 事 名	中央処理区支線工事その8
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ200mmPRP管布設工 L=424.28m マンホール工(1号-21、0号-1、塩ビ-1) 23箇所 取付管およびます工 83箇所 φ200mmVP管推進工 低耐荷力圧入方式 L=137.08m 付帯工 1式</p> <p>整備面積(汚水) A=1.82ha</p>
変 更 の 理 由	<p>本工事において、次のとおり設計変更となります。</p> <ul style="list-style-type: none">・当初設計では埋戻し材として流用土を使用していたが、土質試験の結果埋戻し材として不適當であったため、埋戻し材を流用土から再生砕石に変更した。・当初設計で想定していたより地下水位が高く、地下水位低下工の延長を増工した。・当初設計ではt=10cmで想定していた県道部の舗装厚がt=20cmだったためアスファルト処分が増加した。 <p>以上のことを建設工事請負契約書第18条第1項第4号及び第4項第2号に基づき精査したところ増額となり、同契約書第18条第5項、第25条を適用し、増額変更するものである。</p>

年 度	令和2年度
工 事 番 号	第20000056号
工 事 名	湊南第2排水区支線工事その2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	管きょ工 φ400mmVU管 開削工 L=3.4m 排水構造物工 L=243m 集水ます工 5か所 付帯工 1式 水道管移設工 1式 整備面積(分流・雨水) A=2.06ha
変 更 の 理 由	本工事において、No.1～No.4間の自由勾配側溝を設置する際、既設水道管が支障となったので、既設水道管を移設したことにより増額となった。 上記理由により、建設工事請負契約書第18条第1項第5号に基づき精査した結果、同契約書第18条第4項第2号に該当すると認められるため、同条第5項及び第25条適用により、増額変更。

年 度	令和2年度
工 事 番 号	第20000065号
工 事 名	マンホールトイレ設置工事その43
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	
変 更 の 理 由	<p>本工事施工において、信愛大学との協議により、運動場内の施工ヤードを確保するための調整に日数を要した。</p> <p>このことにより、本工事の受注者 角谷産業株式会社 代表取締役 角谷利佳より工事請負契約書第22条に基づき、工期延長請求書の提出がありました。検討したところ妥当と判断しましたので同契約書第24条に基づき、令和3年11月26日から令和4年3月30日まで124日間の工期延長するものである。</p>

年 度	令和3年度
工 事 番 号	第21000004号
工 事 名	和歌川処理区遮集幹線改築工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	管渠補強工 一式 付帯工 一式
変 更 の 理 由	現場付近で新たな陥没が発生し、応急復旧及び調査を行った結果、防護コンクリート及び薬液注入工を行う必要があったため増工となった。建設工事請負契約書第18条適用。

年 度	令和3年度
工 事 番 号	第21000041号
工 事 名	雄松町6丁目～島崎町7丁目工業用配水管布設替工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ300mm DIP GX形 L=383.8m φ200mm DIP GX形 L=12.0m φ100mm DIP GX形 L=50.2m 消火栓設置工 1箇所 給水管切替工 10箇所 既設管撤去・充填工 1式</p>
変 更 の 理 由	<p>本工事において、下記のとおり設計変更となります。</p> <ul style="list-style-type: none">・土壌検査の結果、基準値を超えている項目があり、建設発生土を汚染土処分に変更し、増額。 <p>以上の理由により、工事請負契約書（以下契約書）第18条第1項第4号に基づき、精査した結果、契約書第18条第4項第2号に該当すると認められるので、契約書第18条第5項及び契約書第25条の規定による増額変更を行いたい。</p>